

報道発表

令和3年10月22日
名古屋税関
豊橋税関支署



令和3年9月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年9月分について、輸出は「船舶類」などが増加したものの、「自動車」、「金属鉱及びくず」などが減少したことから対前年同月比35.4%の減少となった。また、輸入は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「果実」などが減少したことから、同24.3%の減少となった。

その結果、差引額は1,001億円（同40.0%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,522億円	▲35.4%	521億円	▲24.3%	1,001億円	▲40.0%
	2カ月連続の減少		5カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)船舶類	80億円	全増	輸入	増加品目	(1)鉄鋼	33億円	+121.7%
		(2)鉄鋼	54億円	+158.2%			(2)有機化合物	6億円	+154.4%
		(3)荷役機械	6億円	+90.8%			(3)金属製品	4億円	+579.9%
	減少品目	(1)自動車	1,333億円	▲41.8%		減少品目	(1)自動車	454億円	▲27.7%
		(2)金属鉱及びくず	4億円	▲30.5%			(2)果実	0億円	▲98.9%
		(3)非金属鉱物製品	0億円	▲83.1%			(3)とうもろこし	1億円	▲74.3%
	地域別動向	北米、西欧が減少、中南米は増加				地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が減少、北米は増加		

（参考）ドルレートは、109.87円（前年同月比3.7%、3.91円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。